プロジェクター 101

品番：UDF-101

取扱説明書

この度は、本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
正しくご使用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。
また、本書はいつでも読み返せるようお手元に保管してください。

MADE IN CHINA

安全上のご注意　必ずお守りください

商品および取扱説明書にはお使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ 警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う事が想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う事が想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

安全にご使用いただくために

1） 取扱説明書に記載されていない方法や目的でのご使用あるいは、用途以外の目的でのご使用は事故やけがの原因となりますので、絶対にお止めください。
2） お客様の不注意による破損やけがに対する責任は負いかねますので予めご了承ください。
3） 万が一、故障していたり故障と思われる場合はご使用にならないでください。
4） 取扱説明書の使用ガイドライン、指示が守られない場合は責任を負いかねます。
5） お子様や、精神障害のある方の近くで使用しないでください。

⚠ 警告

煙や変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

●異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに、本体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
それから、専門の方に修理をご依頼してください。

●画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
すぐに、本体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
それから、専門の方に修理をご依頼してください。

●定格電圧 100V 以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●落としたり、ぶつけたりしないでください。万が一、破損した時は本体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。

●投映中にレンズをのぞかないでください。眼を傷める原因となります。
特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●投映中は、排気口、ランプユニットカバーやその周辺は高温になります。表面が十分冷えるまで触らないでください。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠ 警告

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、思わぬけがの恐れがあります。

●本体に燃えやすい物や異物を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●異物や水が機器の内部に入った場合は、まず、本体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。

プラグをぬく

●本体を水を入れたり、濡らさないでください。また、屋外での使用はお止めください。火災・感電の原因となります。

水濡れ禁止

●本体をお風呂場などの、湿気の多い場所で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水濡れ禁止

●雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

●電源プラグに埃などが付着したままで使用しないでください。定期的に、乾いた布で電源プラグの汚れを拭き取ってください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

強制

●電源コードの上に、重い物を決してのせないでください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードを敷物などで覆ってしまうと、気付かずに、重い物をのせてしまうことがありますので、十分にご注意ください。

●電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）すぐに使用をお止めください。
専門の方に、電源コードの交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

●高温多湿の場所には、置かないでください。火災・感電の原因となります。

●調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となります。

●本体の通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。
冷却ファン部は（排気側）は、壁などから 30cm 以上は離して設置してください。

●本体を、横倒ししたり、レンズを下に向けて逆さまにしないでください。本体の上に布などを掛けないでください。
火災や故障の原因となります。

●本体の上に、重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してケガや故障の原因となります。

●本体の上に、お子様がのらないようにしてください。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりして、火災やけがの原因となります。

●設置場所を変える場合は、本体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、機器間の接続線等外部の接続線を外したことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

濡れ手禁止

●電源プラグはコンセントに根本まで確実に差し込んでください。差し込みがゆるいと発熱したり、埃が付着して、火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電する恐れがあります。

●電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

●旅行など、長時間ご使用にならないときは電源プラグをぬいてください。火災の原因となることがあります。

●お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。

●ベンジン・シンナー等の揮発性有機溶剤を使用しないでください。変形・変色の原因となります。

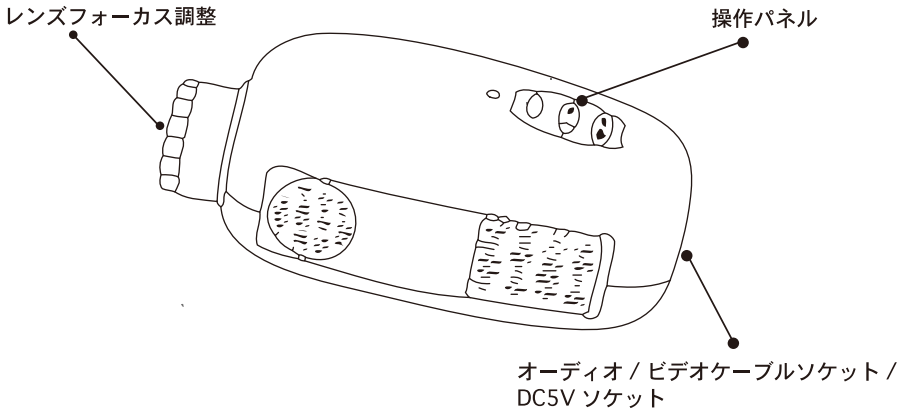
●お子様の手の届く場所に置かないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。

●保管の際には、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。

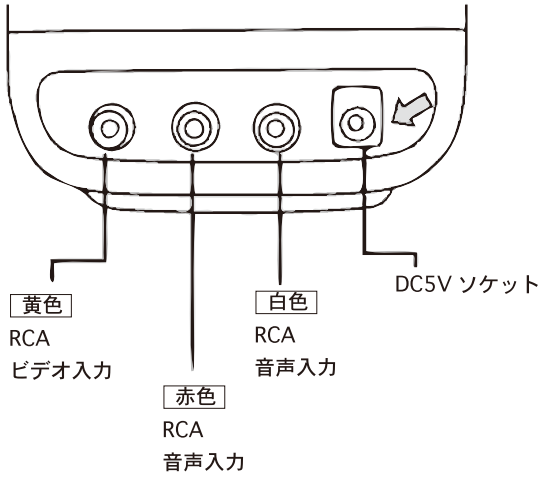
商品詳細

■サイズ：約 9×24×11cm
■重量：約 560g（本体のみ）
■定格電圧：100V 50/60Hz 5V
■消費電力：10W 以下
■光源：LED（低温タイプ）
■明るさ（Lux）：23 ルーメン / ㎡
■解像度：640 * 240（RGB ドット）
■コントラスト比：300：1
■フォーカス調整：マニュアル
■スクリーンサイズ（明るい屋内）：10-30 インチ
■スクリーンサイズ（少し暗い屋内）：30 - 72 インチ
■焦点距離：1.0m - 3.0m
■縦横比：4:3
■表示色数：1600 万色
■ソース入力：音声・ビデオ入力（RCA）
■ビデオ出力タイプ：NTSC/PAL
■オンスクリーンディスプレイ：グラフタイプ
■調整機能：色あい / 明るさ / コントラスト / 電源 / 音量
■スピーカー：8Ω　5W
■材質：ABS 樹脂
■付属品：AC アダプター

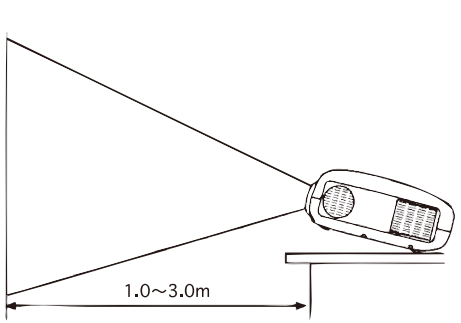
各部の名前

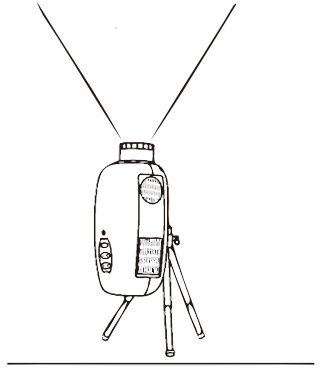


電源と外部接続端子



設置場所について





●写したい画面の表面から、3m までの間にプロジェクターを設置してください。
●斜めの画面で最高 183cm まで映し出すことが出来ます。
●プロジェクターは、スクリーン、または白の壁または天井に映し出すことが出来ます。
●安定した平らな場所に設置してください。
●カーペットや布を敷いた所には、設置しないでください。

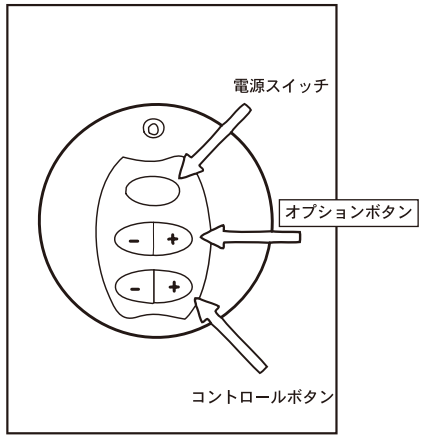
※注意！：本体が熱くなった場合は、直ちに使用をお止めください。

操作パネルについて

●ランプが点灯するまで電源を押してください。

●ランプが点灯したら、プロジェクターの電源が入ったことが示しています。

●プロジェクターに電源が入り、シグナルが来ると、投影が開始されます。



使用方法

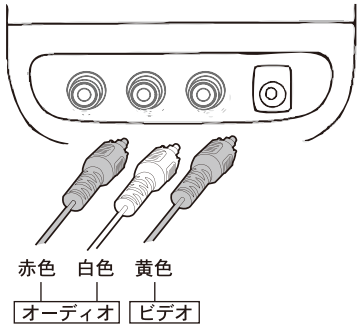
ゲーム機 /DVD プレイヤー

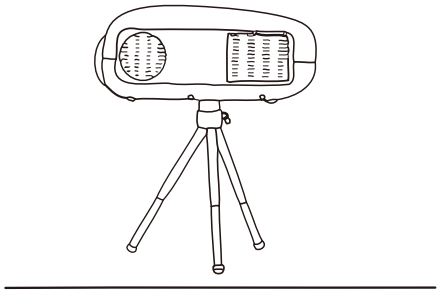
1. プロジェクターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2. 外部音響システムに音声ケーブル（赤色・白色）を接続することにより外部音響システムを使用することが出来ます。

3. 電源スイッチを入れる前に、全ての接続を確認してください。

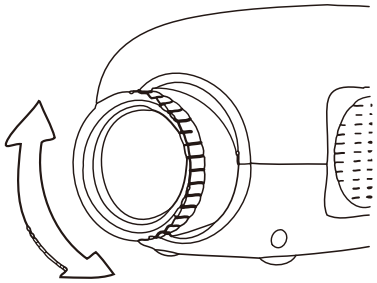
4. 電源スイッチを『ON』にすると、ランプが点きます。





5. 画像がきれいに表示されるまで三脚を調整してください。

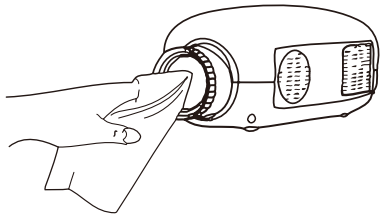
6. ピンとが合うまで、レンズ焦点を調節してください。綺麗な画像を得るためにゆっくり、時計回り、または、反時計回りにノブを回してください。



レンズについて

レンズのお手入れ方法

※レンズには、調節触れないようにしてください。
※レンズが冷めてるのを確認してからお手入れしてください。



1. 初めに、レンズに傷を付けないため、きれいで乾いた空気で、ほこりや塵を吹き飛ばしてください。

2. 柔らかい乾いた布で、レンズの汚れを拭き取ってください。

※注意！：この時に決して強く擦らないでください。損傷の原因となります。
ベンジン・シンナー等の揮発性有機溶剤は使用しないでください。
洗剤やクリーナー、タワシなども使用しないでください。

こんなときは？

映像が出ない

○電源と入力の接続が正常かどうかの確認してください。
○電源を切り、30 秒間電源プラグを抜き、再接続後、再度プロジェクターの電源を入れた後映像が出ない場合は、電球を交換してください。

音が出ない

○プロジェクターの電源が『ON』になっているか、確認してください。
○また、音量ボリュームが上がっているかを確認してください。

映像の映りが鋭くない（ピントが合わない）

○手動でレンズ焦点を調節してください。
投影された画像で調節してください。
○映写距離とサイズが正しいことを確認してください。
○入力の接続が正しいかどうか確認をしてください。
○必要であればコントラストと色あいを調節してください。
○必要ならばレンズをチェックして、清掃してください。

※注意！：電源を『ON』にしてから、起動するまで数秒かかりますので予めご了承ください。